

令和3年度

伊勢茶栽培こよみ

J A 鈴 鹿
J A 全 農 み え
豊田肥料株式会社監修
 御質問はJA鈴鹿アグリホットラインまで
☎0120-920880

良質茶づくりは、土づくり、適正施肥から!!

(施用量：10a当り)

施肥時期	銘柄	保証成分(%)				施肥目的	施肥袋数		
		N	P	K	苦土		せん茶園	かぶせ茶園	
2	アミノゆたか	上	11			アミノ酸を豊富に含み、樹勢回復・品質向上に効果的。この時期の施肥は、大幅に品質を高めます。	4袋	4袋	
		中							
		下							
3	富士緑	19	3	3	土壌中でのアンモニア維持能力に優れ、茶の好むアンモニアを長期供給します。	4袋	5袋		
	サステン23-2-2-2 (硫黄コート)	23	2	2	2	夏期まで肥効が持続する為、茶期後半の品質低下を抑制します。茶の香気を高める硫黄を含みます。	4袋	4袋	
4	硫 安	上	21			茶樹が好むアンモニアを即効的に供給します。被覆前・せん茶園では、適採10~14日前を目安に施肥して下さい。	3袋	4袋	
		中							
5	緑 源	上	15	2	2	3	硫酸カルシウムを豊富に含み、二茶肥とその後の樹勢回復に効果的。pHを上げずに速やかなカルシウム補給が可能。	3袋	4袋
		中							
6		上							
		中							
7		上							
		中							
8		上							
		中							
9	新緑彩香	上	8	4	2	3	動物質有機(骨粉等)主体の配合肥料です。適採・整枝によって消耗した樹勢の回復を促します。	6袋	6袋
		中							
10	ごまの力ペレット	上	4.7	2.1	1.0		圧搾法のみで、搾られたごま粕を主に、製造された有機100%のたい肥です。土壌改良と、養分供給が同時に出来ます。	6袋	6袋
		中							
11	粒状ソイルサブリプラス	上	2	3	1		ソイルサブリエキス配合の有機由来原料100%のペレット状肥料です。根張りの向上、保肥力・透水性・保水性・通気性の向上、土壌微生物性の向上が図れます。	5袋	5袋
		中							
合計							35袋	38袋	
成分量 [kg]							N-80.7 P-14.8 K-9.6 苦土-7.0	N-91.7 P-15.8 K-10.6 苦土-7.6	

●施肥については、上記施肥設計を参考に生育状況ならびに土壌診断結果に基づき十分検討の上、各茶園にあった効率のよい施肥を行って下さい。

安全・安心な伊勢茶づくりをしましょう!!

茶栽培管理日誌の記帳・3年間の保管

老朽茶園の改植を行い、若返りを図りましょう。

肥料・農薬・資材はJAで

農薬使用留意事項

- 使用前には、ラベルをよく読んで下さい。
- 防除時には近接作物への飛散に十分注意しましょう。
- 農薬は幼児の手の届く所には置かないで下さい。
- 農薬は安全基準を守って使用して下さい。
- 防除時には、必ず専用の防除衣・マスクなどを着用しましょう。

防除は、適期に、正しく、最小限に!!

時期	生育期	主な作業	病害虫名	農薬名(例)	希釈倍数	使用時期(摘採前日数)	総使用回数	10a当り散布量	
1	上		チャゲコナジラミ(ミカントコナジラミ) (多発茶園は1月~2月に2回散布する)	アタックオイル	100倍				
	中								
	下								
2	上		クワシロカイガラムシ	ブルートMC (ブルートクラブ加入者のみ)	1000	30	1	1000	
	中								
3	上	防霜設備点検 春のならし 突出した葉のみ整枝 防霜ファン稼働 萌芽2週間前(20~25日)設定3℃	ハダニ	パロックフロアブル	2000	14	1	400	
	中								
4	上	1番茶萌芽	ファン設定温度4℃	ホソガ	ディアナSC	5000	前日	1	300
	中	1~2葉期	ファン設定温度5℃ かぶせ茶被覆開始	ハダニ	ミルベノック乳剤	1000	7	1	400
5	上	一番茶摘採 すこし新葉を残す程度に摘採							
	中								
	下								
6	上	2番茶萌芽	かぶせ茶被覆開始 二番茶摘採 硬化が早いので早めに摘採	ハダニ	アグリメック	1000	7	1	400
	中								
	下								
7	上	夏芽萌芽	ウツカ、スリップス	ハチハチ乳剤	1500	14	1	300	
	中								
	下								
8	上	1~2葉期	整枝 二番茶後できるだけ早く整枝	炭疽病	アミスター20フロアブル	2000	14	3	300
	中								
	下								
9	上	秋芽生育期	ウツカ、スリップス	スタークル顆粒水溶剤	2000	7	2	300	
	中								
	下								
10	上	秋整枝 葉原確保の為に7月の整枝面より5cm程上で整枝する	ホソガ、ハマキムシ類	テッパン液剤	1000	3	1	300	
	中								
	下								
11	上	完熟堆肥の施用(2t/10a)	ハダニ	ダニコングフロアブル	2000~4000	7	1	400	
	中								
	下								

●上記の病害虫防除一覧は、標準的なものであり、年によって病害虫の発生時期が異なる場合がありますので、当JAの茶情報を参考に、その時期にあった防除を行って下さい。

※注1. アプロードエースフロアブルは、アプロードフロアブルとダニトロンフロアブルの混合剤です。

海外向け等での管理をされている方は、使用薬剤に十分注意してください。